

## 研究課題名「炭酸ガス換気応答と中枢性無呼吸発作との関連性に関する検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2013年4月1日から2017年7月31日までに名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センターで治療を受け、炭酸ガス換気応答試験を施行された方

### 2. 研究目的・方法

炭酸ガス換気応答試験は、体内で二酸化炭素が溜まると呼吸中枢が刺激され換気量が増加するという生体反応を応用した検査で、中枢性無呼吸発作に対する評価法として臨床応用されています。一方、早産児の中枢性無呼吸発作は呼吸中枢の未熟性が原因で生じ、脳を含めてさまざまな臓器に悪影響を及ぼすことがあります。そのため頻回に起こる場合、薬剤投与や人工呼吸器管理など多くの治療が必要となります。早産児の中枢性無呼吸発作について、炭酸ガス換気応答試験の結果をもとに事前に予測することができれば、不必要な治療を減らすことができる可能性があります。そこで本研究では、炭酸ガス換気応答試験と早産児の中枢性無呼吸発作との関連性について診療録を用いて後方視的に検討を行い、今後の治療戦略に役立てることを目指します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:性別、周産期情報、治療情報、中枢性無呼吸発作推移、炭酸ガス換気応答試験記録 等  
試料:なし

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター新生児部門

担当者:鈴木 俊彦

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL:052-744-2294 (内線:4749) FAX:052-744-2974

研究責任者:

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター新生児部門  
病院教授 早川 昌弘

-----以上